第2期西条市総合計画 後期基本計画

(第2期西条市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

基本計画

基本計画の見方

1 第1章 健やかに生き生きと暮らせる福祉のまちづくり

指 標

② 第2節 福祉の充実

\ みんなで実現しよう //

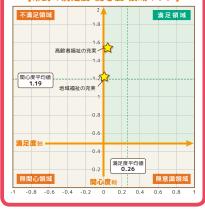
- 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活し、人生を全うすることができる地域社会
 - 高齢者や障がい者 (児) とその家族を共に支え合う地域社会
 - 生活に困っている方が安心して自立した生活を送ることができる地域社会

まちづくり指標(めざそう値)

市民の福祉の充実(高齢者福祉および地域 福祉)に関する満足度を向上します ※上限値を2、下限値をマイナス2に設定し算出 基準値(令和元年度) 目標値(令和6年度)

高齢者福祉 0.045 地域福祉 0.008 高齢者福祉 0.150 地域福祉 0.100

【市民の満足度・関心度 領域マップ】





高齢者のつどい

- がざそう値を 達成する ポイントはここだ! (施策の決定要因)
- ★ 要介護認定者のうち要介護3以上の割合の低下
- ★ 介護保険施設の入所待機者数の減少
- ★ 障がい福祉サービス利用者の満足度向上
- ★ 生活保護世帯の就労による経済的自立数を増加



7

6

関係する 個別計画

- 西条市高齢者福祉計画·第7期介護保険事業計画 (平成30年度~令和2年度)
- 第5次西条市障がい者福祉計画(平成30年度~令和2年度)
- **①基本目標・・・**一定のまとまりの政策分野ごとに設定するまちづくりの目標です。
- 2 施策・・・基本目標の達成に向けて施すべき対策です。
- **③ みんなで実現する地域社会のイメージ・・・**施策の推進を通じて実現をめざす地域社会のイメージです。
- **②まちづくり指標(めざそう値)・・・**施策の推進を通じて令和6年度末までに達成をめざす最上位指標です。
- ⑤ 市民の満足度・関心度領域マップ・・・令和元年度に実施した「西条市まちづくりに関する市民アンケート」に基づく分析結果です。(詳細は62~63ページ参照)
- ⑥ めざそう値を達成するポイント (施策の決定要因)・・・・まちづくり指標(めざそう値)の達成に向けてどのような施策内容を実施していくのかを決定するためのポイントです。
- **⑦関係する個別計画**···施策と関連の深い個別計画です。
- ③ 施策の内容・・・めざそう値を達成するポイント (施策の決定要因) を受けて設定した施すべき対策の内容です。
- **② 成果指標** (KPI)・・・施策の内容に基づき事業を実施して達成をめざす指標です。

施策の内容

8

9

(1)要介護者の重度化の防止を図ります

要介護認定者の要介護度が悪化しないよう、介護サービスの適正な提供に取り組みます。また、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、認知症高齢者にやさしい地域づくりをすすめます。

成果指標(KPI)	基準値	目標値(令和6年度)
要介護度が改善された人数の割合を向上します	1.73% (令和元年度)	1.80%
高齢者の集いの場 (高齢者カフェ) の参加者数を増加します	1,758人 (平成30年度)	1,800人
認知症サポーター数を増加します (累計)	12,420人 (平成30年度)	13,000人

(2)介護保険制度の適正な運営を図ります

高齢者が要介護状態になっても、住み慣れた地域に住み続けられるよう、介護保険制度の適正な運営に取り組みます。

成果指標(KPI)	基準値	目標値(令和6年度)
ケアプランの点検数を増加します	300件 (令和元年度)	320件
介護相談員の活動回数を増加します	515回 (平成30年度)	550回

(3) 障がい者 (児) 福祉の充実を図ります

障がい者(児)が住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、介護や訪問指導など、在宅福祉サービスの充実を目指します。また、障がい者が「働ける社会」の構築を目指し、その自立を支援します。

成果指標(KPI)	基準値	目標値(令和6年度)
重症心身障がい児(者)を支援する事業所数を増加します(累計)	0か所 (令和元年度)	1か所 (令和2~6年度)
障がい者合同就職面接会への参加者のうち採用者の割合を向上 します	約32% (平成30年度)	50%

(4) 生活困窮者の支援の充実を図ります

生活保護制度の適正運用を図りながら、健康で安定した生活が送れるよう生活保護世帯を支援します。 また、生活困窮者に対しては、就労支援員等によるきめ細やかな支援を行い、安定した自立を促します。

成果指標(KPI)	基準値	目標値(令和6年度)
生活習慣病等を治療中の生活保護受給者に対する保健指導の 件数を増加します	未実施 令和3年1月開始	10件
自立生活のためのプラン作成件数を増加します	7件 (平成30年度)	10件

【成果指標 (KPI) をご覧いただく際の留意事項】

- ●基準値・・・・令和2年1月末時点で把握することができる直近の実績値です。ただし、令和元年度としている 基準値については3月末時点での数値です。
- ●目標値・・・単年度の目標値として設定しているもの(単年度指標)と、各年度の実績を積み重ねた目標値として設定しているもの(累計指標)があります。

【単年度指標】

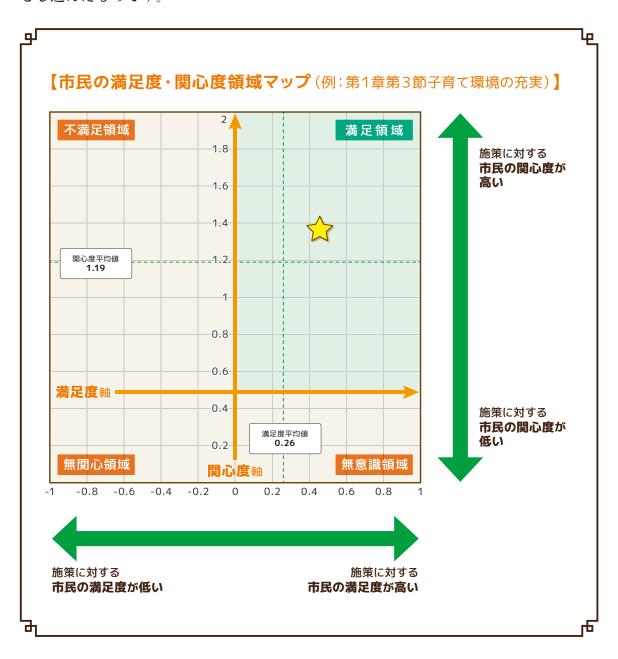
・令和6年度における単年度の目標値として設定しています。

【累計指標】

- ・成果指標の末尾に(累計)と記載しているものは、令和元年度までの実績に加え、令和2年度から令和6年度末までの実績を積み重ねた目標値として設定しています。
- ・成果指標の末尾に(累計)と記載しているもののうち、目標値の下に期間を記載しているものは、計画期間である令和2年度から令和6年度までの実績のみを積み重ねた目標値として設定しています。

市民の満足度・関心度領域マップについて

市民の満足度・関心度領域マップは、令和元年度に実施した「まちづくり市民アンケート調査」の結果から、市民の満足度と関心度を各節ごとに数値化して領域別に落とし込んだものです。



満足度・関心度の算出方法について

(1) 満足度(横軸)

西条市が推進する各施策に対して、「満足」「どちらかと言えば満足」「どちらとも言えない」「どちらかと言えば不満」「不満」から回答。

「満足」の回答1票につき2点、「どちらかと言えば満足」の回答1票につき1点、「どちらかと言えば不満」の回答1票につきマイナス1点、「不満」の回答1票につきマイナス2点を加算し、その合計点を「どちらとも言えない」を除く回答者の総数で割り戻した数値としています。

全施策の満足度平均値は0.26となっています。

(2) 関心度(縦軸)

西条市が推進する各施策に対して、「関心がある」「わからない」「関心が無い」から回答。 「関心がある」の回答1票につき2点、「関心が無い」の回答1票につきマイナス2点を 加算し、その合計点を「わからない」を除く回答者の総数で割り戻した数値としています。 全施策の関心度平均値は1.19となっています。

領域について

「満足度軸」と「関心度軸」の交点を「満足度=0、関心度=0.5」として設定し、それぞれの領域の特徴ごとに、「満足領域」「不満足領域」「無意識領域」「無関心領域」と名称を付けて整理しています。

令和元年度まちづくり市民アンケート調査の概要について

○調査の目的

本計画を策定するにあたり、市民の皆さまのご意見を将来のまちづくりの 方向性に反映させることを目的として実施しました。

○調査の方法と実施時期

令和元年5月30日現在で本市に住民登録をしている15歳以上の方から 5,000人を無作為に抽出して、6月上旬に調査票を郵送、調査票を本人が回答し、 郵便ポストへ投函していただく方法を採用しました。

○調査票の回収状況

最終配布数は、4,977通 (宛先不明23通) であり、そのうち回収した調査票は 1,984通、最終回収率は39.86%となりました。